

令和5年度第2回三重県工業研究所  
研究評価（事後評価）委員会の概要

1 事後評価の課題と評価結果

下記の研究課題について事後評価を行いました。評価結果は下表の通りです。

【研究課題】 1件

課題 エネルギー関連技術開発事業（エネルギー技術研究課、窯業研究室）

中課題(1) バイオマス由来のメタンとCO<sub>2</sub>を利用した改質技術

中課題(2) 複数のエネルギーデバイスを用いたシステム構築の提案・検討

中課題(3) 生産性向上に資する省エネ型セラミックス製造技術

【評価結果】

各課題の評価結果（カッコ内の数字は評価委員数 複数回答含む）

課題	各項目の評価結果【※】				
	目標達成度	技術の発展性	移転・普及性	今後の方向	コメント集約
1	A(1) B(3)	1(2) 2(2)	1(3) 2(1)	1(3) 3(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部目標と成果が結びつかない点や未達の部分がありますが、プロジェクト全体では概ね達成していると思います。</li> <li>・より多くの企業への展開を期待しています。</li> <li>・今後、企業においてCNへの対応は必ず必要になってきます。工業研究所がそのための支援に取り組み存在感を示すことに期待しております。</li> <li>・しっかりと論文発表、学会発表を実施されていることがすばらしい。</li> <li>・研究開発を行う際は5年後の商品化を目標にされると良いと思う。企業との取組が必要ですが、企業が納得する研究であることが重要。本研究は商品化されており、とても良かった。</li> <li>・企業との共同研究を念頭に置き、良く成果を上げている。</li> </ul>

※各項目の評価基準

（目標達成度）

A：目標以上、B：ほぼ目標通り、C：一部不十分、D：不十分

（技術の発展性）

1：全体として発展性有り 2：一部発展性有り 3：発展性は少ない

（移転・普及性）

1：技術移転の可能性有り 2：製品化・普及への具体性有り 3：情報として有効

（今後の方向）

1：新規課題として新たに目標を設定し達成を図る 2：継続して目標の達成を図る

3：課題を終了する